

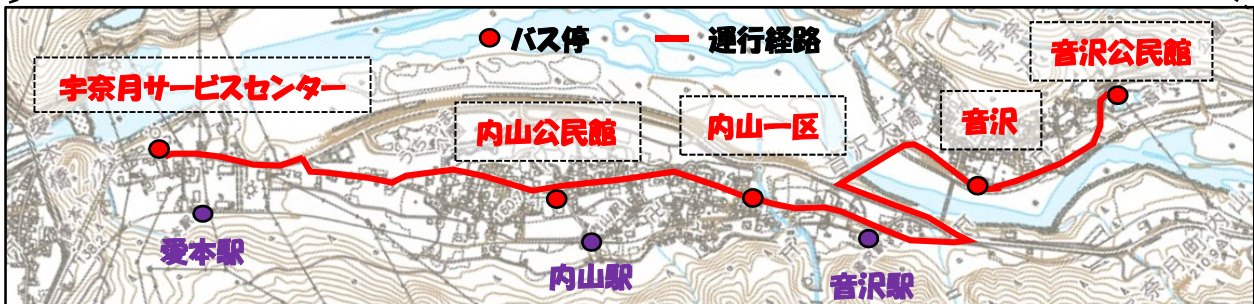
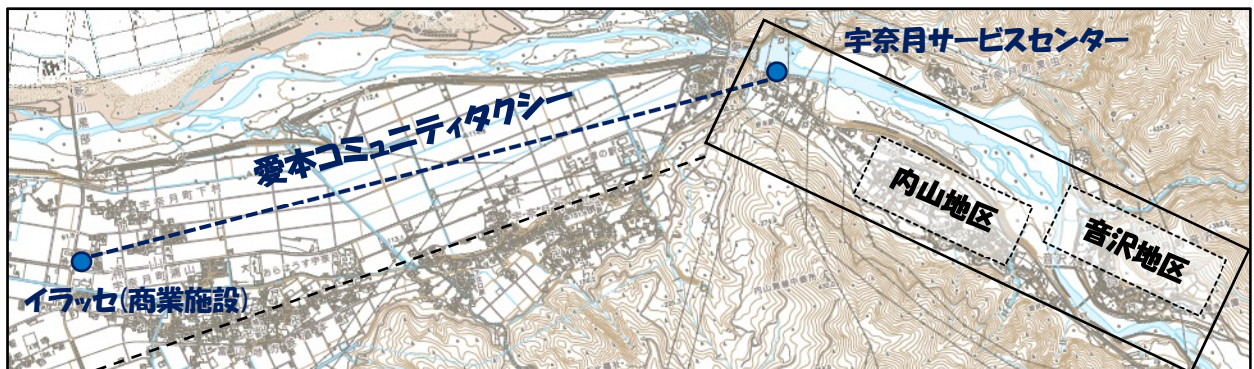
## 暮らしのサポート便実証運行事業（内山・音沢地区）について

## 1 概要

多様な輸送資源の総動員の観点から、市有スクールバスの公共交通への活用の可能性について検証するため、内山・音沢地区において宇奈月小学校スクールバス（マイクロバス：定員 28 名）の空き時間を利用して当該地区と宇奈月サービスセンター（愛本コミュニティタクシーと接続）とを結ぶバスの実証運行を行っている。

## 2 運行内容

- (1) 運行期間：令和 5 年 7 月～令和 7 年 3 月
- (2) 運行日：月・木曜日（令和 6 年 4 月までは火・金曜日）（祝日は運休）、1 往復/日
- (3) 運行区間：行き：音沢公民館→音沢→内山一区→内山公民館→宇奈月サービスセンター  
 帰り：宇奈月サービスセンター→内山公民館→内山一区→音沢→音沢公民館
- (4) 運賃：無償（愛本コミュニティタクシーは有償）



## 3 令和 5 年度利用状況（令和 5 年 7 月～令和 6 年 3 月）

運行月	運行 日数	往路 利用者数	復路 利用者数	合計 利用者数	1 日平均 利用者数	1 便平均 利用者数
令和 5 年 7 月～ 令和 6 年 3 月 合計	68 日間	171 人	164 人	335 人	4.9 人	2.5 人

## 4 実証運行から見てきた課題等と今後の対応

## ＜利用状況と乗車定員＞

- ・利用ニーズはあるが、車両サイズは縮小が可能

## ＜課題＞

- ・愛本コミュニティタクシーでの乗車定員超過の発生
- ・学校行事等による運休の発生
- ・運賃負担の公平性の確保  
（市有スクールバスでは有償運送が困難）

## ＜今後の対応＞

- ・当該地区においてはスクールバス以外の車両による有償運送について検討
- ・スクールバスの有効活用策については引き続き検討